(3)総合交通

① 道路・交通体系の検討

~快適で安全な交通体系を確保します~

推計事業費 (3ヵ年合計):702 百万円

◆目標とすべきまちの姿

地域の実情を考慮した都市計画道路の見直しが行われました。

自動車利用を抑制する等の交通需要マネジメント施策が進み、交通環境の改善が進んでいます。

地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系が構築されたことで、快適で安全な市民生活が確保されています。

◆主な取組

1. 交通体系の検討

- (1) 都市計画道路については、都市拠点の整備事業や鎌倉市交通マスタープラン等との整合 を図るとともに、都市防災も考慮した道路網について検討します。
- (2) 自動車利用を抑制する等の交通需要マネジメント施策を進めることにより、交通環境の改善をめざします。
- (3) 生活道路への通過車両進入を抑え、快適で安全な市民生活を確保するため、地域住民、関係機関と協働し、歩行者を優先した交通体系をめざします。

◆この施策の方針内で実施する事業(実施事業)

事業名	所管課	事業内容
交通環境整備事業	交通計画課	安全で快適なまちをめざした交通環境をつくりだす
		ため、交通需要マネジメント施策であるパークアンド
		ライド等を進めます。
事業 CD:5-3-1-2	交通計画課	交通量調査及び来訪者アンケート等の基礎結果を参
交通体系整備事業		考に、鎌倉市交通計画検討委員会において以前より検
		討してきたロードプライシングの検討を継続し、社会
		実験の実施をめざします。あわせて、交通渋滞の抑制
		に繋がる新たな施策の検討を行います。
事業 CD:5-3-1-3	交通計画課	土地所有者であるJR及び交通事業者との協議を踏
鎌倉駅東口駅前広		まえ、鎌倉駅東口駅前広場の老朽化した舗装を改修す
場整備事業		るとともに、サインの改善及び統一等を行います。ま
		た、歩道を拡幅することにより、歩行者の安全な利用
		空間を整備します。

◆重点事業

事業CD	5 - 3 - 1 - 2	事 業 名	交通体系	※整備事業				
所 管 課	交通計画課							
事業目標	鎌倉地域地区交通計画を策定し、交通渋滞の抑制に繋がる施策を行います。							
事業内容	交通量調査及び来訪者アンケート等の基礎結果を参考に、鎌倉市交通計画検討委員会 において以前より検討してきたロードプライシングの検討を継続し、社会実験の実施 をめざします。あわせて、交通渋滞の抑制に繋がる新たな施策の検討を行います。							
事業工程	平成29年度	平成30年度		平成31年度	推計事業費			
	鎌倉市交通計画検討委	鎌倉市交通	計画検討委	鎌倉市交通計画検討委				
	員会運営	会運営 員会運営		員会運営	200 0 동도田			
	交通渋滞抑制策の検討	交通渋滞抑制	制策の検討	交通渋滞抑制策の検討	209.0 百万円			
	交通シミュレーション	社会実験準備	備	社会実験				

事業CD	5 - 3 - 1 - 3	事業名	鎌倉駅東	東口駅前広場整備事 	業		
所 管 課	交通計画課						
事業目標	鎌倉市の顔である鎌倉駅東口駅前広場の再整備を行い、歩車ともに安全に利用できる 空間を確保するとともに、利便性の向上をめざします。						
事業内容	土地所有者であるJR及び交通事業者との協議を踏まえ、鎌倉駅東口駅前広場の老朽 化した舗装を改修するとともに、サインの改善及び統一等を行います。また、歩道を 拡幅することにより、歩行者の安全な利用空間を整備します。						
特記事項	「安全・安心なまち」の実現につながる事業						
事業工程	平成29年度	平成30	年度	平成31年度	推計事業費		
	広場整備実施設計、測量	広場整備工		広場整備工事	481.8 百万円		